

今後の検討課題、スケジュール等について（案）

1 平成23年度の方針

当面の財政安定化のための施策の検討を行う。

(1) 連携会議と作業部会の開催予定

	第1回	第2回	第3回	(第4回)
連携会議	7月中旬	10月中旬	1月下旬	(3月下旬)
作業部会	7月下旬	8月下旬	(9月上旬)	12月下旬

(3) 検討内容及び時期

①市町村国保の将来の見通し

ア) 被保険者の状況 イ) 医療費の状況 ウ) 国保財政の状況

- ・ 第1回連携会議で提示→作業部会、市町村アンケート→第2回連携会議で結論
- ・ 必要に応じて見直しを行う。

②広域的な事業運営に関する具体的な施策

ア) 国保連合会において実施可能なものを中心に検討。

イ) レセプトの2次点検、特定健康診査の受診の共同実施など、共同で事業を行うことで、事務の効率化・負担の軽減、医療費削減効果が得られるもの。

- ・ 第1回連携会議で提示→作業部会、市町村アンケート→第2回連携会議で結論

③財政運営の広域化に関する具体的な施策

ア) 県調整交付金の活用

配分及び項目の組み換え

- ・ 第1回連携会議で提示→作業部会、市町村アンケート→第2回連携会議で結論
(留意事項：要綱改正を伴う。)

イ) 保険財政共同安定化事業

a 対象医療費の拡大 (30万円から0円まで5万円単位でシミュレーション)

b 所得割の導入

- ・ 国保連と共同して検討作業を行う。

国保連の電算システム変更後にシミュレーション等を実施。

- ・ 第2回連携会議で提示→作業部会→第3回連携会議以降検討→24年度へ

ウ) 広域化等支援基金の活用 → 条例改正済み

④県内の標準設定

ア) 赤字解消の目標

a 繰上げ充用の解消

b 赤字(法定外繰入)の解消

- ・ 第3回連携会議で提示→作業部会→24年度へ

2 平成24年度の方針

引き続き、財政安定化等のための施策の検討を行う。

(1) 連携会議と作業部会の開催予定

	第1回	第2回	第3回	第4回	(第5回)
連携会議	5月中旬	7月中旬	10月中旬	1月下旬	(3月下旬)
作業部会	6月上旬	8月上旬	(9月上旬)	12月下旬	

(2) 検討内容及び時期

①市町村国保の将来の見通し

- ・必要に応じて行う。

②財政運営の広域化に関する具体的な施策

イ) 保険財政共同安定化事業

a 対象医療費の拡大

b 所得割の導入

- ・23年度の積み残し案件である。
- ・第1回連携会議で提示→作業部会、市町村アンケート→第2回連携会議以降検討
(留意事項：決定をする場合には、市町村の拠出金の変更を伴うことから、市町村運営協議会(8月頃)、翌年度予算の確保(10月頃)を踏まえた時期までに行う必要があり、新方針を県報に公示する。(法附則26条関係))

③県内の標準設定

ア) 赤字解消の目標→市町村等の実態を踏まえて検討する。

a 繰上げ充用の解消

b 赤字(法定外繰入)の解消

- ・23年度の積み残し案件である。
- ・第1回連携会議で提示→作業部会→第2回連携会議以降検討
(留意事項：23年度の決算や収納率目標の達成状況を踏まえて結論づける)

イ) 収納率目標 →23年度の実績を踏まえた見直し。

- ・必要に応じて行う。

(例：第2回連携会議で提示→作業部会、市町村アンケート→第3回連携会議結論)

ウ) 保険料(税)算定方式の統一

- ・市町村等の実態を踏まえて検討する。

エ) 標準的な応益割合の設定

- ・市町村等の実態を踏まえて検討する。

千葉県市町村財政安定化等支援方針充実・検討スケジュール(案)

事務区分	検討内容	平成23年度									平成24年度			
		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~6	7~9	10~12	1~3
国民健康保険の現状分析 将来の見通し	医療費、保険料のシミュレーションを行い、将来の収支についての見通しを示す。	→							---	→	---	---	---	→
広域的な事業運営 ・保険者事務の共通化 ・医療費適正化対策の共同実施 ・収納対策の共同実施 ・保健事務事業の推進	現在行われている共同事業を確認し、新たに行うことで事務の効率化、負担の軽減、医療費削減効果の得られるものを検討する。	→												
調整交付金の活用	H22年度に定めた収納目標をもとに、調整交付金による支援策を検討する。	→												
保険料(税)の収納目標	平成23年度実績を踏まえ、目標設定の見直しについて検討を加える。											---	→	
保健財政共同安定化事業	国保連の新システムによりシミュレーションを行い、可能性を検討する。				→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
赤字解消の目標	市町村の実態等を踏まえ、検討する。							→	→	→	→	→	→	→
標準的な保険料(税)算定方式等											→	→	→	→
連携会議の開催		○			○			○		(○)	○	○	○	○
作業部会の開催			○	(○)			○				○	○	○	○